

第2次川崎市道路整備プログラム

—後期②（R8～R11）の取組—

計画期間 平成28年度～令和11年度

ひと・もの・ゆめ

明日へつながる道

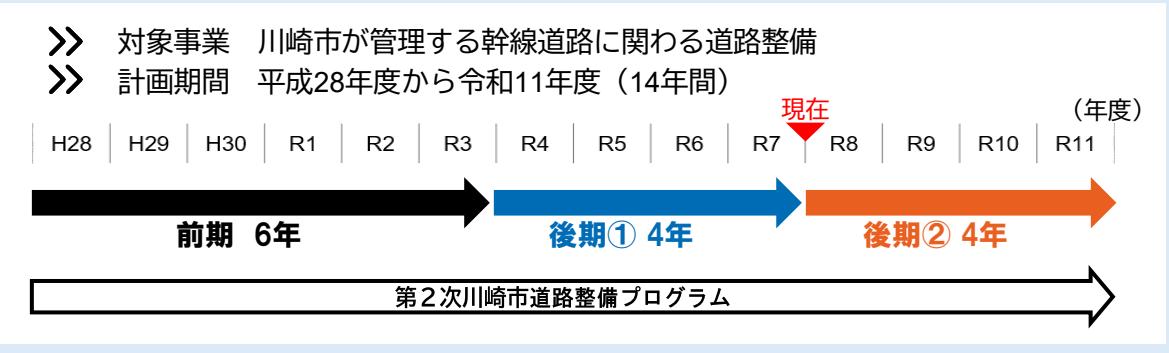


都市計画道路東京丸子横浜線(市ノ坪)

令和8年3月

01 第2次川崎市道路整備プログラムとは

本市では、幹線道路の効率的・効果的な整備推進を目的として、平成28年に「第2次川崎市道路整備プログラム」を策定し、計画的に整備を推進してきました。
現在は、平成28年度から令和3年度までの6年間を「前期」、令和4年度から令和7年度までの4年間を「後期①」、令和8年度から令和11年度までの4年間を「後期②」として、取組を進めています。



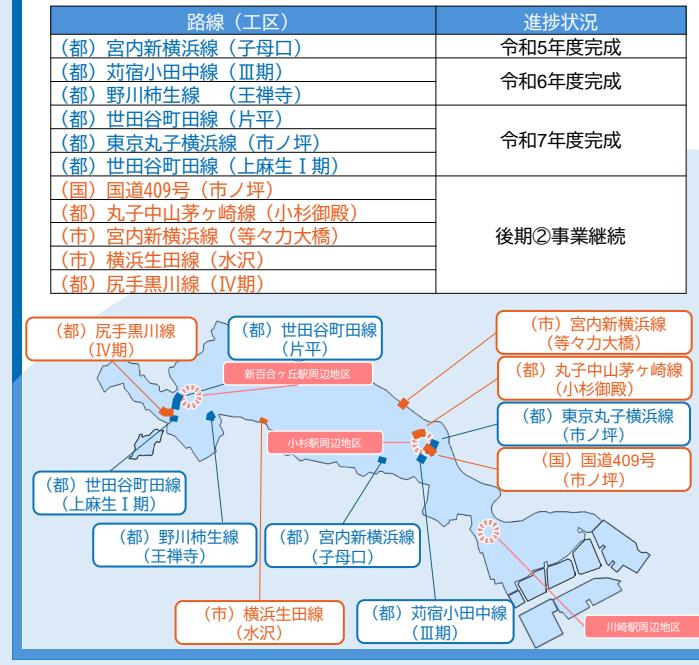
02 第2次川崎市道路整備プログラムの進捗状況

前期の進捗状況のまとめ

- 都市計画道路丸子中山茅ヶ崎線（蟻山坂）など約1.4kmの幹線道路や、溝口駅南口駅前広場などの5工区が完成しました
- 前期で完成目標としていた10工区のうち、都市計画道路東京丸子横浜線（市ノ坪）などの5工区が後期へ事業継続となりました

後期①の進捗状況のまとめ

- 後期①で完成目標としていた11工区のうち6工区が完成しました
- 残り5工区については、後期②へ事業継続となりました



完成工区の整備状況

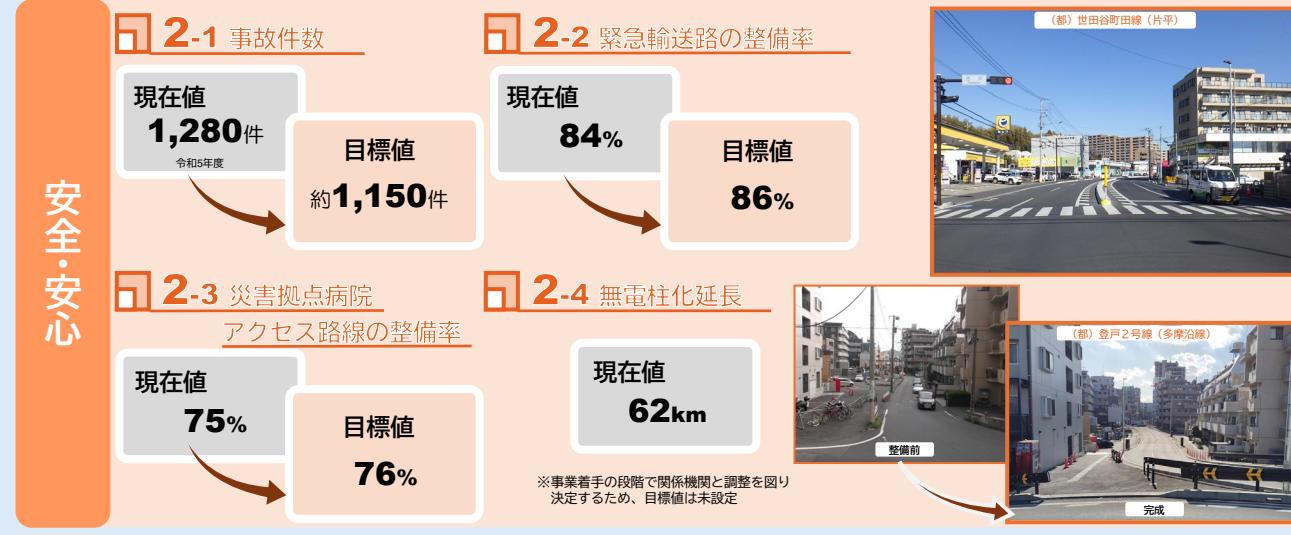
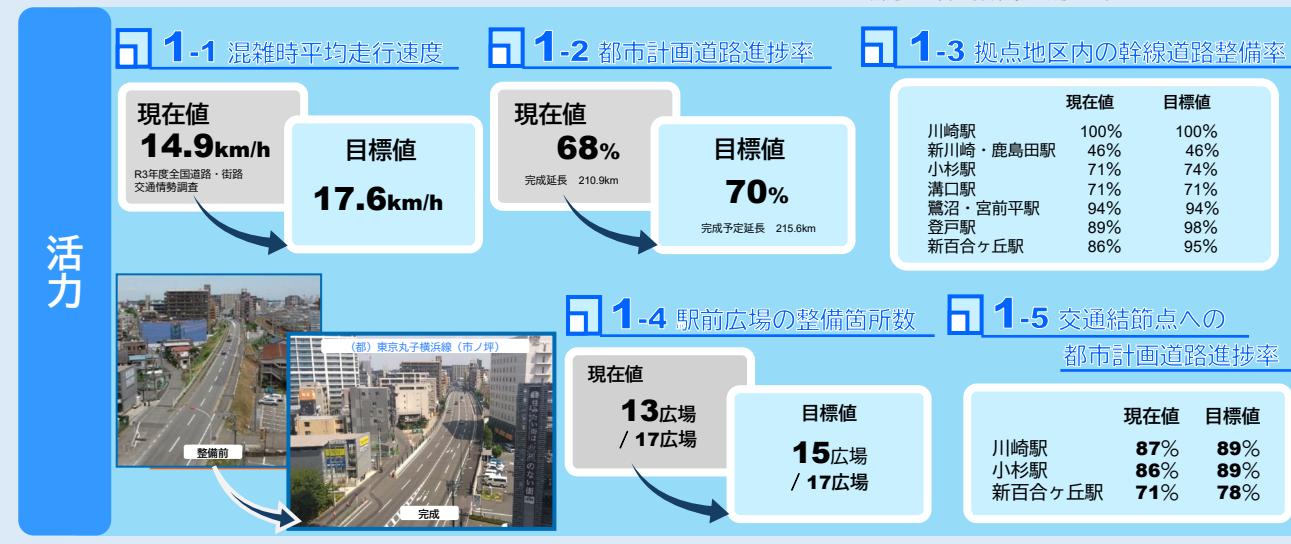


03 今後の目標・成果指標について

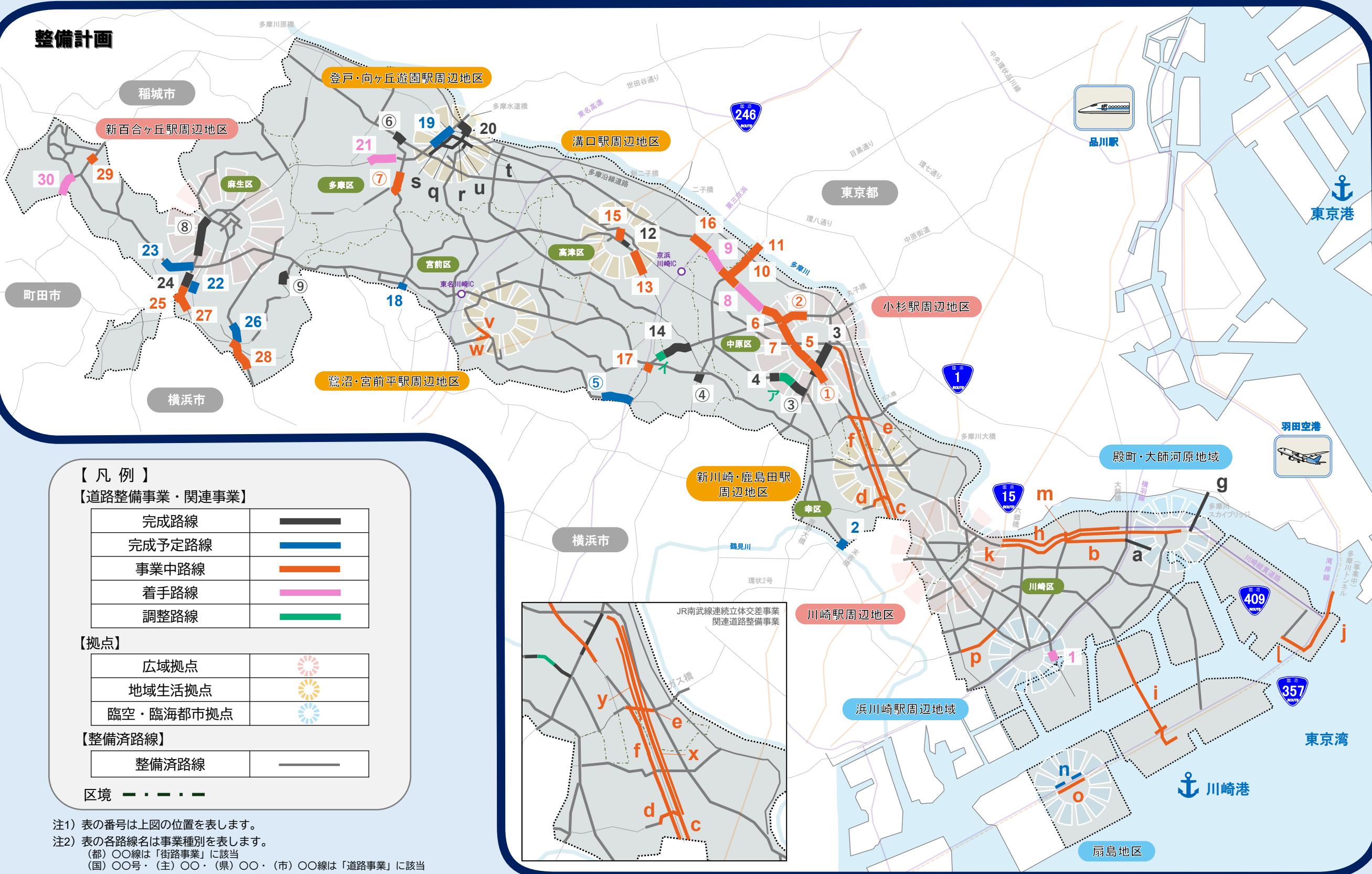
後期②の取組内容

- 県道川崎町田（末吉橋）や都市計画道路尻手黒川線（Ⅳ期）などの7工区の完成を目指します
- 国道409号（宮内、下野毛）や都市計画道路世田谷町田線（生田）など5工区の実業着手を目指します

社会環境の変化を的確に捉えた道路整備を進めていくため、本プログラムでは12の指標について、目標年度及び目標値を設定しました。目標年度は、計画期間である令和11年度とし、目標値については、各工区の進捗状況を踏まえて設定しています。



整備計画



【凡例】

【道路整備事業・関連事業】

完成路線	—
完成予定路線	—
事業中路線	—
着手路線	—
調整路線	—

【拠点】

広域拠点	☀
地域生活拠点	☀
臨空・臨海都市拠点	☀

【整備済路線】

整備済路線	—
-------	---

区境 — — — —

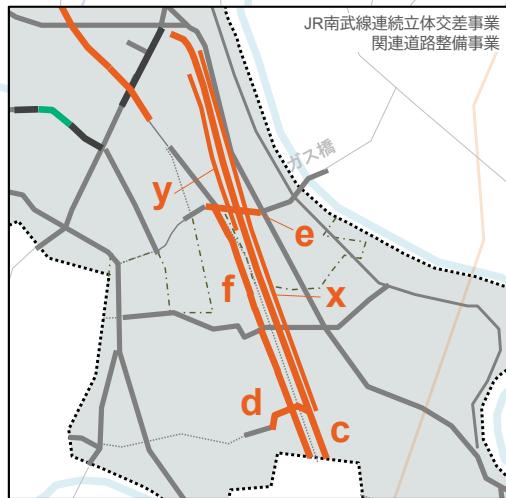
注1) 表の番号は上図の位置を表します。

注2) 表の各路線名は事業種別を表します。

(都) ○○線は「街路事業」に該当

(国) ○○号・(主) ○○・(県) ○○・(市) ○○線は「道路事業」に該当

注3) 上図は、社会経済環境や事業の進捗状況等により、変更となる可能性があります。



道路整備一覧表 (1/2) 整備推進路線				これまでの取組	これからの取組	
区	番号	路線名	工区名	前期・後期① (H28～R7)	後期② (R8～R11)	
川崎	1	(都)川崎駅扇町線	扇町跨線橋	先送り	着手	
幸	2	(県)川崎町田	末吉橋	事業継続	完成予定	
中原	3	(都)東京丸子横浜線	市ノ坪	後期① 完成 (R7)	—	
	4	(都)荻宿小田中線	I期	前期 完成 (H28)	—	
	5	(国)国道409号	小杉	事業継続	事業継続	
	6	(国)国道409号	小杉御殿町 I期	事業継続	事業継続	
	7	(国)国道409号	小杉御殿町 II期	事業継続	事業継続	
	8	(国)国道409号	宮内	先送り	着手	
	9	(国)国道409号	下野毛	先送り	着手	
	10	(都)宮内新横浜線	宮内	事業継続	事業継続	
	11	(市)宮内新横浜線	等々力大橋	事業継続	事業継続	
	高津	12	溝口駅南口駅前広場	—	前期 完成 (H28)	—
		13	(都)野川柿生線	久本	事業継続	事業継続
14		(都)丸子中山茅ヶ崎線	蟻山坂	前期 完成 (R3)	—	
15		(都)溝ノ口線	—	事業継続	事業継続	
16		(国)国道409号	北見方	事業継続	事業継続	
17		(主)丸子中山茅ヶ崎	野川(高津)	事業継続	事業継続	
宮前	18	(市)横浜生田線	水沢	事業継続	完成予定	
多摩	19	(都)世田谷町田線	登戸	事業継続	完成予定※1	
	20	(都)登戸2号線	多摩沿線	前期 完成 (R3)	—	
	21	(都)世田谷町田線	生田	先送り	着手	
麻生	22	(都)柿生町田線	柿生駅南口	事業継続	完成予定	
	23	(都)尻手黒川線	IV期	事業継続	完成予定	
	24	(都)世田谷町田線	上麻生 I期	後期① 完成 (R7)	—	
	25	(都)世田谷町田線	上麻生 II期	事業継続	事業継続	
	26	(都)菅早野線	下麻生	事業継続	完成予定	
	27	(主)横浜上麻生	柿生陸橋	事業継続	事業継続	
	28	(主)横浜上麻生	下麻生	事業継続	事業継続	
	29	(主)町田調布	黒川	事業継続	事業継続	
	30	(主)町田調布	市境	先送り	着手	

調整路線			
区	記号	路線名	工区
中原	ア	荻宿小田中線	II期
宮前	イ	丸子中山茅ヶ崎線	野川(宮前)

※1：工法の検討結果により完成時期の見直し検討

道路整備一覧表 (2/2) 土地収用制度等活用路線				これまでの取組	これからの取組
区	番号	路線名	工区名	前期・後期① (H28～R7)	後期② (R8～R11)
中原	①	(国)国道409号	市ノ坪	事業継続	事業継続
	②	(都)丸子中山茅ヶ崎線	小杉御殿	事業継続	事業継続
	③	(都)荻宿小田中線	Ⅲ期	後期① 完成 (R6)	—
高津	④	(都)宮内新横浜線	子母口	後期① 完成 (R5)	—
宮前	⑤	(市)宮前6号線	野川	事業継続	完成予定
多摩	⑥	(主)川崎府中	枅形・生田	前期 完成 (R3)	—
	⑦	(主)横浜生田	東三田	事業継続	事業継続
麻生	⑧	(都)世田谷町田線	片平	後期① 完成 (R7)	—
	⑨	(都)野川柿生線	王禅寺	後期① 完成 (R6)	—

関連事業等				これまでの取組	これからの取組
区	記号	路線名	備考	前期・後期① (H28～R7)	後期② (R8～R11)
【連続立体交差事業ほか関連事業】					
川崎	a	京浜急行大師線	小島新田駅～東門前駅	後期①完成(R6)	—
	b		東門前駅～川崎大師駅(鈴木町すり付け)	事業継続	事業継続
幸・中原	c	JR南武線	矢向駅～武蔵小杉駅	着手	事業継続
	d		(都)塚越南加瀬線	着手	事業継続
幸・中原	e	JR南武線連続立体交差事業 関連道路整備事業	(都)大田神奈川線	着手	事業継続
	f		(都)矢向鹿島田線	着手	事業継続
	x		(都)南武線沿道1号線～6号線	着手	事業継続
中原	y	(都)区画街路13号線・14号線	着手	事業継続	
【首都圏の機能強化に関する広域的事業関係】					
川崎	g	多摩川スカイブリッジ	全線	前期 完成(R3)	—
	h	川崎縦貫道路 (I期)	大師JCT～国道15号	事業継続	事業継続
	i	川崎臨港道路東扇島水江町線	東扇島～水江町	事業継続	事業継続
	j	国道357号	羽田空港～浮島	事業継続	事業継続
	k	国道409号	殿町～国道15号	事業継続	事業継続
	l	(都)浮島町線	国道357号整備事業	着手	事業継続
	m	(都)大師駅前線	国道409号整備事業	事業継続	事業継続
	n	高速湾岸線	首都高扇島出入口(仮称)	着手	着手・完成予定※2
	o	国道357号	扇島(一部区間)	着手	※3
			(市)扇島1号線他	扇島 臨海部大規模土地利用推進事業	着手
【その他の事業関係】					
川崎	p	(都)富士見鶴見駅線	防災市街地整備促進事業等	事業化検討	一部暫定整備
多摩	q	(都)登戸1号線	登戸土地区画整理事業	後期① 完成(R6)	—
	r	(都)登戸2号線		後期① 完成(R5)	—
	s	(都)登戸3号線		前期 完成(R3)	—
	t	(都)登戸野川線		後期① 完成(R6)	—
	u	(都)登戸駅線		後期① 完成(R6)	—
	宮前	v		(都)久未鷺沼線	鷺沼駅前地区 第一種市街地再開発事業
	w	(都)鷺沼線		着手	事業継続

※2：令和8年度の事業化に向けて手続中
 ※3：国と一部区間の早期整備に向けた協議中



ひと・もの・ゆめ 明日へつながる道

「小さな子供から大人まで、笑顔が絶えず、安心して暮らせる」そんな社会を支える道路を「次世代へ引き継いでいく」という思いを込めたメッセージです。

川崎市は、いつまでも「活力にあふれ賑わいのあるまち」でいられるように、市民の皆様と行政が目的を共有しながら、「魅力あるかわさき」をつくり上げていきたいと考えています。